

編集後記：最近、東アジアを南北方向に移動する旅行や長期滞在の機会があった。そこでは気象に対する人々の感性や振る舞い、したがって予報サービスに対するニーズや形態も大いに異なっていること、もう一つは、日本への関心が高く、また支援の期待が大きいことを感じさせられた。

例えば、モンゴルでは、夏季の雨は良い牧草が育つ天の恵みであるが、冬季の低温の継続は家畜に餌や水が十分に供給できず、ゾド(Zud)とよばれる被害を与える。また、春季の風は砂嵐を起こし、羊毛の品質劣化や視界を遮るため放牧に支障を来す。したがって、最低気温や風に関する予報への関心は高く、また、地球温暖化による砂漠化も大きな懸念である。一方、南のビエンチャン(ラオス)まで下がると雨季と乾季があり、強雨による冠水の道路をバイクの乗り手は両足をあげ、水しぶきをあげながら、(楽しそうに?)走っているように見える。雨が止めばあつという間にメコン川に排水される。都市部では日々の雨の予報はさほど重要ではなさそうだが、少なくとも空の玄関ビエンチャン国際空港周辺では、航空機の安全運航にとって気象レーダーによる監視や短時間予測などは重要である。さらにバンコクまで南下すると台風監視や進路予測が重要となる。

幾つかの途上国の気象機関で目にしたものは、権威

のある数値予報センターの結果を複合的に利用した主観的な予報技術である。これだとシノブチックな擾乱の予想は先進国並には可能であるが、いわゆる木目細かな予報には限界がある。近年、これらの国で求められているのは、先進国では当たり前となっている数値予報の客観的な成果を、国情に合わせて導入することである。

中緯度偏西風帯に位置する日本で培われた価値観や予報技術を玉条的に南北の途上国に適用するのは間違いだし、種々の工夫が必要である。一方、こうしたハードおよびソフト両面の支援は、関係国における観測や予測技術などの向上のみならず、グローバル規模での信頼性の高い観測データの提供を可能とし、翻って日本に対する信頼が高まる。

来年は気象学会創立125周年の節目を迎える。現代に生きる私達は「気象」という言葉に何らの違和感も抱かないが、元はといえば、日本が開国に際して雇った英国人技師の用いた meteorological の和訳だそうである。今でも気象サービスや研究の動向を見ると、また、世の中の動きを見るときでも、ともすれば欧米に眼が行きがちである。東西方向の視点とも言えようか。これを機に南北社会を含むより広い世界をにらんで仕事をしたいものだ。(古川武彦)

「天気」編集委員会

編集委員長 新野 宏(理事)

編集委員 里村雄彦(理事)・藤谷徳之助(理事)
藤部文昭(理事)・古川武彦(理事)
青柳曉典・池田 徹・榎本 剛
笠原真吾・勝山健一・金田昌樹
上口賢治・川島正行・小出 寛
小林健二・佐藤晋介・小司禎教
関山 剛・高橋 宙・田口晶彦
近澤昌寿・寺坂義幸・中西幹郎
中村 尚・新村典子・林 修吾
平井雅之・藤田 建・別所康太郎
水野 量・山本 哲

地区編集委員 北海道 伊藤道男・渡部雅浩
東北 岡本 創・松本逸平
関東 岡田憲治・庭野匡思
中部 岡田 京・篠田太郎
関西 堀之内 武・松村 哲
九州 中島健介・若林正夫
沖縄 新里博美

編集書記 棚橋 公子

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい個人または団体(図書館も含む)は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている下記の団体から許諾を受けて下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
学術著作権協会

Tel : 03-3475-5618, Fax : 03-3475-5619

E-mail : jaacc@mtd.biglobe.ne.jp

Notice about photocopying

In order to photocopy any article from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the copyright owner of this publication.

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan

Tel : 81-3-3475-5618, Fax : 81-3-3475-5619

E-mail : jaacc@mtd.biglobe.ne.jp